

参加無料

三重県地域活性化雇用創造プロジェクト



三重県医療保健部  
薬務課ライフイノベーション班

# ヘルスケア分野への進出・事業拡大に係る 県内企業セミナー（オンライン開催）

～医療機器事業などへの進出・改善策を支援します～

三重県では、ヘルスケア産業振興に向けて、医療・福祉機器等への参入・事業拡大に意欲のある県内企業の支援に取り組んでおり、本年度も医療機器事業等への進出・事業拡大をテーマに全3回のセミナーを開催いたします。第2回セミナーでは、異業種から参入・事業拡大した事例と介護現場から見た製品・サービスの開発をテーマとします。

## 第2回 セミナー

【日時】令和5年9月13日（水）13:00～15:10

【対象】三重県内に事業所を有し、医療・福祉機器等の製品開発に関心のある企業

【開催方式】オンライン開催(ZOOM)

※参加方法はお申込み後に連絡いたします。

【申込方法】三重県ホームページにて申込（QRコードからもお申込み可）

## 第2回ヘルスケア分野への進出・事業拡大に係る県内企業セミナープログラム

13:00～13:10	ヘルスケア産業振興施策について	三重県薬務課
13:10～14:10	The Road to Innovation ～ロープメーカーが医療機器メーカーに生まれ変わるまで～	朝日インテック株式会社
14:10～15:10	福祉機器の開発に関して現場から望まれていること	一般社団法人 全国介護事業者協議会

## 講演概要

The Road to Innovation ～ロープメーカーが医療機器メーカーに 生まれ変わるまで～	朝日インテックはそれまでワイヤーロープを提供する1部品メーカーであったが、1994年に発売された製品を皮切りに、ある臨床領域における手術の在り方を大きく変え、その領域で圧倒的なシェアを誇る医療機器メーカーに生まれ変わってきた。医師とエンジニアの切磋琢磨によって乗り越え実現してきたイノベーションの道のりをご紹介します。
福祉機器の開発に関して現場から 望まれていること	来年度には診療報酬・介護報酬のダブル改定が予定され、介護現場では生産性の向上やテクノロジー活用が命題となっており、様々な福祉機器が日々開発されている。 本講演では、私のこれまでの介護施設経営者、現場、システム開発者それぞれの立場で、経営者や現場から求められる福祉機器の開発についてご紹介する。

## 講師紹介

朝日インテック株式会社  
メディカル事業統括本部  
ブランドビジネスユニット  
執行役員 石原 和人 氏

血管造影・血管インターベンションデバイスを中心とした開発に従事。アクセスデバイスからクラスIV治療機器の薬剤溶出ステントまで、開発から臨床開発を経験。現職では、研究開発副統括として製品開発グループ長を務めるとともに、臨床開発室長及び東京R&Dセンター長も兼務する。

一般社団法人  
全国介護事業者協議会（民介協）  
本部理事 事務局長 山越 圭祐 氏

外食サービス、大手通信会社の法人営業を経て、都内にて訪問看護事業所を立ち上げ。2019年に徳島の介護事業者社（イツモスマイル(株)）に株式売却し、現在同社にてM&A事業、自社開発システムの企画・開発に従事。  
2021年 民介協事務局長に就任した後も、事務局長職務の傍らこれまでの業務にも従事。  
2022年には徳島の自治体にてデジタル田園都市国家構想交付金を利用した住民向けアプリの企画開発に従事。

## 第2回セミナー参加申込

下記のフォームからお申込みください  
第2回[セミナー申込フォーム](#)

※QRコードからもお申込みいただけます。

**申込締切**  
**9月8日（金）17時**



## お問合せ先

【主催】 三重県（医療保健部薬務課ライフイノベーション班）  
【運営】 特定非営利活動法人経営支援NPOクラブ 担当：柴田 勝  
〒101-0047 東京都千代田区内神田1-5-13  
TEL：03-5577-6785 FAX：03-5577-6786  
携帯：090-8494-7546  
E-mail [shibata.masaru@ka-npom.com](mailto:shibata.masaru@ka-npom.com)

※本事業は三重県より委託を受けた特定非営利活動法人経営支援NPOクラブが運営いたします。  
特定非営利活動法人経営支援NPOクラブは、様々な業種の企業OBが200名以上在籍しており、永年の企業活動で培われた経験や幅広い人脈を活かしながら、全国の中小企業の経営支援等を行っています。